

目 次

(1) 事業報告 1

■ 大阪府国際化戦略実行委員会をよろしくお願ひします！

(2) 事業報告 2

■ ワン・ワールド・フェスティバルを開催しました！

(3) 事業報告 3

■ 大阪府海外移住家族会『海外移住家族会講演会～ブラジル移住 35 年の真実～』を開催しました。

(4) 事業報告 4

■ 新入管法の説明会

(5) 大阪府外国人情報コーナーだより

■ 新入管法

(6) 地域人材育成事業レポート

■ 《OFIX へ感謝を込めて》-石田真千

(7) お知らせ

■ 「おおさかグローバル塾」受講生募集のお知らせ

(8) OFIX 国際交流員のレポート

■ 「ホワット・イズ・ユア・ネーム？」

(1) 事業報告 1

■ 大阪府国際化戦略実行委員会をよろしくお願ひします！

大阪府国際化戦略アクションプログラムは平成 23 年 10 月に策定され、このプログラム事業を具体化するために、同年 11 月には大阪府国際化戦略実行委員会を立ち上げました。

実行委員会は、大阪府と(財)大阪府国際交流財団で設置し、両者の職員で運営されています。

今後、アクションプログラムのうち、おおさかグローバル塾やおおさかグローバル体験プログラムなどのグローバル人材の育成や外国人留学生の受入促進などは、実行委員会で推進していきます。

(財)大阪府国際交流財団では、アクションプログラムの中の外国人相談や通訳・翻訳ボランティアの育成・派遣などの多言語支援を重点的に実施していきます。また、アクションプログラム事業とともに、大阪府堺留学生会館オリオン寮の管理運営や災害時のネットワークづくりなど、これまで取り組んできた事業にも引き続き力を入れてまいります。

(財)大阪府国際交流財団ともども大阪府国際化戦略実行委員会をどうぞよろしくお願ひします。

(2) 事業報告 2

■ ワン・ワールド・フェスティバルを開催しました！

「ワン・ワールド・フェスティバル」が 2 月 4 日、5 日に大阪国際交流センター(アイ・ハウス)で開催されました。今年で 19 回目を迎えるこのイベントは、関西に拠点を置く 100 団体以上の NGO・NPO や国連機関、企業などが一同に会し、府民に広く国際協力の大切さを認識してもらうため、「共に生きる世界を作るために一人ひとりができること」をテーマに、各団体の活動紹介、シンポジウム、ワークショップ等を行う、世界につながる国際協力のお祭りです。趣向を凝らした展示による活動紹介ブースや民族音楽・舞踊のステージ、映画上映、民族衣装の着付け体験、民族料理の模擬店、など様々なプログラムが開かれ、参加者は楽しみながら、国際協力・世界文化を身近に体験することができ



ました。特に、メキシコのタコス、トルコのケバブ、フィリピンの焼きビーフンなど、世界各国の料理を味わうことができる民族料理模擬店は大盛況でした。

OFIX は、ブース

を出展し、活動内容を紹介するとともに、クイズラリーに参加しました。子どもから大人まで色んな人々と交流ができた有意義な二日間でした。また、4 日(土)に大阪国際交流センターと共同企画、大遊協と協力で「海外留学フォーラム」を開催しました。元留学生の加藤良子さんと中国国籍留学生のカン・セイトウさんは自分の留學生活、海外留学をとおして学んだこと、海外留学の重要さなどについて発表しました。参加者は 21 名を超え、加藤さんとカンさんの話を真剣に聞いていました。発表の後、OFIX の染矢美沙さんの指導で、参加者たちは 3 つのグループに分け、テーマである「海外留学と自分の未来」に関する 3 つの課題についてディスカッションをして、思いついたアイデアを小さな紙に書いて、そして、大きな模造紙に貼ってもらいました。

ディスカッションでは、YMCA の小路清一先生と労働協会の栗田美智子先生がテーブルを回りながら、参加者にアドバイスをしていました。多くの面白い話が出てきて、各グループで盛り上がりがありました。そして、最後に各グループの代表者はグループの中で話したことを発表しました。大ホール・小ホールを使った著名人によるプログラムが増えたこと、参加団体関係

者の増加などにより2日間にわたるフェスティバルの参加者は17,000人が参加しました。参加団体も、相互の情報交換、ネットワークづくりができるなど、非常に

意義深いイベントとなりました。

(3) 事業報告 3

■大阪府海外移住家族会『海外移住家族会講演会～ブラジル移住 35年の真実～』を開催しました。



OFIX が事務局を務める大阪府海外移住家族会は、去る1月24日(火)に、平成23年度の研修会として島根県海外移住家族会 会長 百合澤 正志 様を講師にお招きして『海外移住家族会講演会～ブラジル

講師の百合澤様からはブラジルへ移住された経緯、移住時のご苦労や胡椒ビジネスの成功体験、日本に帰国されてから現在までの歩みなど、ご自身の経験・体験に基づいたお話を通じて、海外移住に知識のある会員の中にも、改めて移住者の過酷な状況やブラジルの治安などに関する気付きがあった、とても有意義なご講演をしていただきました。

大阪府海外移住家族会では今後も日系人支援や理解に関する活動を継続していく予定です。

移住 35年の真実～』を開催しました。

当日は会員、会員紹介の友人、OFIX ボランティア等の他、来賓としてJICA大阪、大阪府 府民文化部 都市魅力創造局 国際交流・観光課からもご出席いただき、また前回の講師を務めていただきました、(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団の玉田 エミリア 美恵 様もご参加くださいました。

※大阪府海外移住家族会では、日系人とその家族の支援にご協力いただける新しい会員を募集しております。詳細は事務局までお問い合わせください。

(4) 事業報告 4

■新入管法の説明会

「新入管法の説明会」を堺オリオン寮で1月21日に開催しました。出席者は午前9時15分からの開催とあって、堺市近辺にお住まいの方が中心で、寮に入居している留学生を含め20名程度でした。約30分の行政書士からの説明を受けた後、新たな制度に関する質



疑応答が活発になされました。また、会の後も行政書士へ個人的な在留資格上の質問を行う参加者の姿も見られました。

(5) 大阪府外国人情報コーナーだより

■新入管法

今年7月9日から新たな在留管理制度が始まります。今回の改正の柱の一つは「在留カード」の交付になります。従来の外国人登録証が最終的に2015年7月8日までに切り替わることとなります。このカードが交付されるのは、特別永住者を除く、3カ月を超える在留資格が認められた外国人になります。外国人登録証との大きな違いは、①在留資格の変更や更新をする毎に新たなカードが交付されること、②転居する際には、今まで不要であった「転出届」が必要になること、③「就労の制限の有無」が記載されるという点になります。特に改正法施行日後に在留カードの交付を希望される場合は、「在留カード事前交付申請」を地方入管で7月8日まで受け付けています。ただし、新制度になっ

たからといって直ちに在留カードへの切替を行わなくても構いませんので、特別の理由がある人以外は、申請をする必要はありません。

◎大阪府外国人情報コーナー

(月～金曜日(祝日を除く))

(対応時間:9:00～17:30)

専用電話:06-6941-2297 FAX:06-6966-2401

E-mail:jouhou-c@ofix.or.jp

対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

(6) 地域人材育成事業レポート

■《OFIX ～感謝を込めて》-石田真千

この度2月末で契約満了となるため、3人より退職の挨拶のご挨拶を申し上げます。

ご挨拶が遅れましたが、昨年6月よりOFIXで語学能力活用人材として採用され勤めて参りました石田真千と申します。子供の頃に2カ国の海外滞在経験とカナダでの海外勤務経

験があり、今までに様々な国籍の人たちとの交流した経験を通して外国人のために役立つ人材になるべく努めて参りました。

では、一緒に学んで来た2名(塩田、伊藤)も交えて、OFIXでの経験を振り返ってみましょう。

石田:私自身 OFIX で英語を活かして業務を行う機会ができ、またさまざまな国際交流の企画のサポート業務などに携わり多くの貴重な経験ができたことにとっても感謝しています。

伊藤:希望していたスペイン語を使う業務は少なかったのですが、何度かスペイン語訳する機会を頂き、大変貴重な経験となりました。

塩田:主に OFIX ボランティア向けの研修の企画や運営を担当させて頂きました。イベントに携わるのは初めてでしたが、学びの多い、とても貴重な経験となりました。

OFIX で最も印象に残っている業務は？

石田:私が最も印象に残っている業務は、「安藤基金・大阪府海外短期建築・芸術研修生招聘事業プログラム」のアシスタント業務です。アジアからの研修生との交流を通して、改めて同じアジア人として共通点を実感しましたし、特に帰国前に行った研修生ひとりひとりのインタビューは日本とこのプログラムに対する研修生の熱い思いを知り、私自身とても感化させられました。

伊藤:国際理解教育で外国人サポーター9 人を引率して府立高校へ伺ったことが印象に残っています。色々とトラブル

が重なりましたが、臨機応変に対応し無事に任務を遂行しました。

塩田:昨年の 12 月に実施した医療通訳ボランティア研修に思い入れがあります。研修実施のための業務を全て任せて頂き、やり遂げることができた時の喜びは格別でした。

OFIX での経験を今後どのように活かしていきたいですか。



石田:今後は英語力を活かしながら、さらに日本と外国をつなぐ人材として国際化社会の中で貢献していきたいです。

伊藤:今後も外国語を使ってグローバルに活躍すべく、日々精進していきたいと思っています。

塩田:研修という目標に向かって丁寧に正確に業務を行うことの大切さを学びました。何事にも緻密に、大切に取組む姿勢を忘れず、今後活かしていきたいです。

OFIX での経験を糧に私たちは旅立ちます。ありがとうございました！

(7)お知らせ

■「おおさかグローバル塾」受講生募集のお知らせ

めざせ海外留学！ 高校生等の留学を応援する「おおさかグローバル塾」4月開講に向け、受講生を募集します！



<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=9467>

海外留学に向けた本格的な英語による授業を、「米国留学コース」、「英国留学コース」の2つに分けて行い、夏には米国や英国への短期留学も実施します。詳しくはこちらを

ご覧ください。

米国留学コース:<http://hello.ecc.ac.jp/global/>

英国留学コース:<http://www.britishcouncil.or.jp/osakaglobal>

1 応募方法

(1) 米国留学コース希望者

応募期間:2月21日(火)~3月16日(金)

出願方法:下記 WEB サイトの「応募申込み」ページから必要事項を入力の上、応募してください。

ホームページアドレス <http://hello.ecc.ac.jp/global/>

願書、学校長からの推薦状、英語資格証明書のコピー等必要書類は3月25日(日)の1次審査当日持参してください。

(2) 英国留学コース希望者

応募期間:3月1日(木)~3月19日(月)(必着)

出願方法:願書等を下記 WEB サイトからダウンロードし、学校長からの推薦状、英語資格証明書のコピーを添えて郵送にて応募してください。

ホームページアドレス <http://www.britishcouncil.or.jp/osakaglobal>

2 出願資格確認試験 (TOEFL Junior) 実施日時

TOEFL IBT 45、TOEFL PBT(ITP) 450、TOEFL Junior テスト 750、TOEIC 520、IELTS 4.0、英検2級、国連英検 B 級のいずれも「お持ちでない方」は、下記のとおり出願資格確認試験 (TOEFL Junior) を実施します(無料)ので、受験してください。

日時 3月11日(日) 13:30-16:00 (受付開始 13:00)

場所 大阪市淀川区西中島 5-6-6 公文教育会館 (KUMON 本社ビル 5F)

申込締切 3月7日(水) 24:00 まで (以降は受付できませんのでご注意ください)

合格スコア 750 点以上

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.toefljunior.jp/>



3 お問い合わせ先

・米国留学コース
学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校

電話:0120-144-968 (通話無料)

<受付時間> 祝日を除く平日 (月~金) 10:00~18:00

FAX:06-6311-1440

E-mail: global@ecc.ac.jp

ホームページ <http://hello.ecc.ac.jp/global/>

・英国留学コース

ブリティッシュ・カウンシル

※お電話によるお問い合わせには応じておりません。

お問い合わせメールアドレス osakaglobal@britishcouncil.or.jp

ホームページ <http://www.britishcouncil.or.jp/osakaglobal>

